

I. 事業の概況

都の杜うぐいすホールは開館28年目を迎え、県東部地域における芸術文化の中心的な施設として、地域の皆様に数多く利用され、親しまれております。

当法人は平成7年に設立されて以来、地域住民の文化意識の高揚と地域に根差した豊かで格調の高い地域文化の形成と発展に寄与することを目的に掲げ、都の杜うぐいすホールの魅力向上を通して、本地域の文化振興に努めてまいりました。第4期都の杜うぐいすホールの指定管理4年目となる今年度は、同指定管理計画に基づき、施設環境の向上と業務執行体制の効率化を図る中で、各種文化振興事業の実施や利便性の高いサービス提供に取り組みました。

文化振興事業においては、地域住民が実施する各種文化催事を奨励援助し、自主的な文化活動の推進を図る一方で、施設の利用においては、大ホール吊天井改修工事の影響により令和4年度に比べ利用率は18%、利用者数は16%の減少となりました。

施設の管理面においては、経年劣化による老朽化への対策は急務となっており、施設の安全性能の低下や設備性能の低下に伴う経費の増加などが懸念されます。また、本年度に行われた大ホール吊天井大規模改修工事、令和6年度に予定されている小ホール吊天井大規模改修工事については、長年の施設管理ノウハウを活かし、設置者である都留市に対して実状に即した設備改修の提言を行うなど、これまで以上に安全・安心・快適な施設環境の整備に努めてまいります。今後行われる大規模改修の実施に向けては、例年の施設利用を考慮する中で、大規模改修に係る施設利用への影響を最小限に抑える工夫や、利用者等に対し施設利用休止期間の事前告知を行うなど、トラブルを未然に防ぐ対策を講じてまいります。

今後も、「一般財団法人」としての主体的な組織運営や自由な発想力を有効に活用する中で、同ホールのさらなる魅力向上を通して、本地域の文化振興に寄与すべく努力してまいります。

II. 会議等の開催状況

1. 監査

令和5年4月24日 午後2時 都の杜うぐいすホール会議室にて開催し、令和4年度に執行された事業及び財務事務について、監事2名による監査を行い、いずれも適正であるとの報告がありました。

2. 第28回理事会

令和5年5月8日 午後2時 都の杜うぐいすホール会議室にて開催し、次の議案について審議の後、原案のとおり承認されました。

- 第1号議案 令和4年度 事業報告に関する件
- 第2号議案 令和4年度 決算報告に関する件
- 第3号議案 評議員会の開催に関する件

3. 第17回評議員会（定時評議員会）

令和5年5月22日 午前10時 都の杜うぐいすホール会議室にて開催し、次の報告事項又は議案について審議の後、原案のとおり承認されました。

- 報告第1号 令和4年度 事業報告に関する件
- 議案第1号 令和4年度 決算報告に関する件
- 議案第2号 役員を選任に関する件

4. 第29回理事会

令和5年6月14日 午前10時 都の杜うぐいすホール会議室にて開催し、次の議案について審議の後、原案のとおり承認されました。

- 第1号議案 理事長の選任に関する件
- 第2号議案 職員採用計画に関する件

5. 都の杜うぐいすホール企画運営委員会

令和6年2月16日 午後2時 都の杜うぐいすホール会議室にて開催し、次の報告事項について審議されました。

令和5年度事業報告に関する件
令和6年度事業計画に関する件

6. 第30回理事会

令和6年3月25日 午後4時 都の杜うぐいすホール会議室にて開催し、次の議案について審議の後、原案のとおり承認されました。

- 議案第1号 職員給与等に関する規程の改正に関する件
- 議案第2号 令和6年度事業計画に関する件
- 議案第3号 令和6年度収支計画に関する件

Ⅲ. 組織体制の整備状況及び会計基準

1. 役員及び評議員

- 役員 8名 理事5名（非常勤。理事長含む）、理事1名（常勤。事務局長職兼務）、
監事2名（非常勤）
- 評議員 4名（非常勤）

2. 職員

- 事務局長（常勤） 1名（理事職兼務）
- 事務局員（常勤） 6名（正規職員5名、嘱託職員1名）

3. 職員勤務体制

職員を効率的に配置するため、平成18年度より職員の二勤制勤務を導入しております。

- 早番勤務（8：30～17：30）
- 遅番勤務（13：00～22：00）

4. 職員研修の実施

職員能力の向上を図るため、次の職員研修を実施しました。

- 管理研修（社内研修 計4回）
 - ・ 職員5名参加（4月17日 接遇研修 都の杜うぐいすホール事務室）
 - ・ 職員5名参加（5月18日 接遇研修 都の杜うぐいすホール事務室）
 - ・ 職員5名参加（6月15日 接遇研修 都の杜うぐいすホール事務室）
 - ・ 職員5名参加（10月25日 接遇研修 都の杜うぐいすホール事務室）
 - ・ 職員5名参加（1月25日 接遇研修 都の杜うぐいすホール事務室）
- 危機管理研修（社内研修 計2回）
 - ・ 職員5名参加（7月14日 消防・火災訓練及び避難誘導 都の杜うぐいすホール）
 - ・ 職員5名参加（2月26日 消防・放水・震災訓練及び避難誘導 都の杜うぐいすホール）
- 会計研修（社外研修 計2回）
 - ・ 職員1名参加（1月24日 公正取引委員会 市町村等向け入札談合等関与防止法等研修会 山梨県立男女共同参画推進センター ぴゅあ総合）
 - ・ 職員1名参加（3月18日 決算法人説明会 大月法人会館）
- 舞台技術研修（社内研修 計1回）
 - ・ 職員2名参加（2月16日 音響・照明設備仕込・操作指導方法研修 都の杜うぐいすホール）

5. 会計基準

公益法人会計基準（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用しております。

Ⅳ. 事業の実績

多様なジャンルの文化振興事業を実施し、都の杜うぐいすホールのさらなる知名度の向上と芸術文化に関心を持つ層の拡大を図りました。これまでの実績と経験を踏まえ、事業目的毎に「芸術文化普及・振興事業」「芸術文化創作・地域文化創造事業」「文化催事受託・協力事業」「施設管理受託事業」以上4つの柱に事業を分類する一方で、各事業が有機的に連関し、互いの相乗効果を高める事業展開を心がけました。

1. 芸術文化普及・振興事業実績

良質な芸術文化事業を実施したほか、本地域の演奏家や芸術文化団体、教育機関等が実施する優れた芸術文化事業に対する支援を行いました。実績は次の表のとおりです。

本年度は、大ホール改修工事の影響により、1公演が中止となりました。

No.	事業種別 [主催8本] [連携12本]	月日	曜日	公演名	会場	入場者数
1	主催	5年 4月21日 22日	金・土	うぐいすホールで合唱レッスン	大	120
2	連携	5年 4月29日	土・祝	都留市 ボランティアまつり ふれあいステージ	大	1,100
3	主催	5年 5月12日 13日	金・土	家族でピアノリサイタル2023 ～春～	大	38
4	連携	5年 5月20日	土	うぐいすホール登録アーティスト ザ・サタデーナイト LIVE	大	600
5	連携	5年 5月28日	日	うぐいすシネマ 映画「ドラえもん」	小	250
6	連携	5年 6月11日	日	都留市文化協会 都留市合唱祭	大	550
7	主催	5年 6月17日	土	陸上自衛隊 東部方面音楽隊 ふれあいコンサート	大	663
8	主催	6年 7月 8日	土	しゅほおねいさんと歌おう！0才からの音楽会	小	150
9	連携	5年 9月23日	土・祝	聴き合いコンサート	小	200
10	連携	5年10月 8日	日	都留市文化協会 津軽三味線 民謡演奏会	小	100
11	連携	5年10月22日	日	都留市文化協会 吟道大会	小	90
12	連携	5年10月29日	月	都留市文化協会 大正琴演奏会	小	150
13	連携	5年11月 4日	土	都留市文化協会 謡曲と仕舞（都留宝生会例会）	小	60
14	連携	5年11月26日	日	都留文科大学管弦楽団 定期演奏会	小	300
15	主催	5年12月24日	日	都留文科大学管弦楽団OBオーケストラ クリスマスコンサート	大	270
16	連携	6年 1月21日	日	都留文科大学吹奏楽部 定期演奏会	大	500
17	連携	6年 1月27日	土	都留文科大学初等教育学科 音楽専攻生 卒業演奏会	大	250
18	主催	6年 2月10日 11日	土・日	うぐいキネマ館 優秀映画鑑賞推進事業	大	48
19	主催	6年 3月20日	水・祝	DRUM TAO	大	394
20	主催	6年 3月10日	日	合唱団 杜のChoirコンサート	大	200
合 計						6,033

※ 大・・・大ホール 小・・・小ホール

※ 有効席数はそれぞれの施設の座席数のうち、未使用席（オケピット席・PA席・身障者席）を除きます。

※ 連携事業の入場者数は、目視による概数表記。

■ 収支計算 ※ 収益及び費用は、区分経理（直接費のみ）により、算定しております。

※ 千円未満の端数は、切上又は切捨しております。

収益科目	金額	費用科目	金額
施設利用料金	9 千円	通信運搬費・消耗品費・印刷製本費	159 千円
文化振興事業入場料	2,331 千円	使用料・手数料	588 千円
指定管理料	3,484 千円	著作権料・広報費・食糧費 出演委託料	632 千円 4,445 千円
合 計	5,824 千円	合 計	5,824 千円

収益合計－費用合計

0 千円

2. 芸術文化創作・地域文化創造事業実績

地域に根差した格調の高い芸術文化、地域文化を創作・創造し、地域文化の創造と発信を図りました。実績は次のとおりです。

第26回 市民第九演奏会2023

■ 開催日及び会場

令和5年12月17日(日) 14:30開演 都の杜うぐいすホール 大ホール

■ 参加者

173名(市民第九管弦楽団73名 市民第九合唱団80名 ほか20名)

■ 出演団体及び演奏曲

出 演 指揮：吉田悟 ソプラノ：文屋小百合 メゾ・ソプラノ：小泉詠子 テノール：望月哲也
バリトン：加未徹 管弦楽団：市民第九管弦楽団2023 合唱団：市民第九合唱団2023

演奏曲 ベートーヴェン交響曲第九番二短調 作品125「合唱付」

■ 入場料金及び入場者数

入場料金 指定席3,000円/自由席1,500円

入場者数 420名

入 場 率 60%(入場者数 420名/有効席数700席×100)

■ 主なスタッフ(市民第九演奏会実行委員会)

音楽監督：吉田悟 顧問：小林正人 実行委員長：澤田洋一 副委員長：山宮正浩 管弦楽団長：藤村海受 合唱団長：白戸和子 事務局長：小俣敏男 事務局員：石井康子 小林まゆみ 白戸和子 西川文明 上野尚子 小林泰子 園田昭子 渡辺君代 大竹まさみ 佐藤美恵子 高部多加代 早川由美 小川綾子 重原眞澄 土屋初美 渡邊重基

■ 後援・協力

後援 山梨日日新聞社/山梨放送 協力 都留市/都留文科大学

■ 収支計算 ※ 収益及び費用は、補助金の助成対象となる収益及び費用を算定しております。

※ 千円未満の端数は、切上又は切捨しております。

収益科目	金額	費用科目	金額
文化振興事業入場料等	746 千円	賃金・通信運搬費・消耗品	124 千円
受取都留市補助金	3,500 千円	製本印刷費・使用料	599 千円
その他雑収益	10 千円	諸謝金・手数料	305 千円
自主財源補填	294 千円	著作権料・広報費・食糧費	232 千円
		出演委託費	3,290 千円
合 計	4,550 千円	合 計	4,550 千円

収益合計－費用合計

0千円

ベートーヴェン交響曲第九番二短調 作品125「合唱付」

L. V. ベートーヴェン作品



3. 文化催事受託・協力事業実績

来場者の窓口案内、問合せ対応、舞台製作に対する助言、舞台設営・舞台設備器具操作（舞台・音響・照明）には必要な人員提供を行いました。主な実績は次のとおりです。

■ 都留市事業

[取組例]

市制祭、戦没者慰霊祭、成人式、都留いきいきフェスティバル、都留市消防団安全管理セミナー、消防出初式 ほか

■ 教育機関事業

[取組例]

市内幼稚園・保育園おゆうぎ会、都留文科大学入学式、都留文科大学卒業式、小中学校演劇鑑賞会、都留二中高校説明会、都留興譲館高校芸術鑑賞会、都留興譲館高校吹奏楽部定期演奏会、都留興譲館高校教育実践公開発表会、小中学校親善音楽会、都留興譲館高校10周年記念式典 ほか

■ 芸術文化団体事業

[取組例]

ピアノ発表会、バレエ発表会、北都留吹奏楽祭 ほか

■ その他事業

[取組例]

都留労働基準協会健康診断、山梨県厚生連巡回健康診断、建設業協会安全講習会、都留青年会議所式典教育講演会経済講演会、学習塾英語弁論大会、都留市社協ふるさと祭りおさらい会、都留市社協福祉大会、富士桜桃会コンサート ほか

4. 施設管理受託事業

都の杜うぐいすホールの管理を都留市から受託し、安全・安心・快適な施設環境を提供しました。主な実績は次のとおりです。

■ 安全・安心・快適な施設環境の整備

[取組例]

- ・ 専門機関による設備器具保守点検の実施
- ・ 職員による施設内巡回目視点検の実施
- ・ 中長期修繕計画の策定
- ・ 専門機関による清掃衛生業務
- ・ 職員による器具操作点検の実施
- ・ 職員による草刈・清掃業務

■ 不具合箇所及び危険箇所の修繕等

[取組例]

- ・ 加圧給水設備改修
- ・ 練習室鍵改修
- ・ 演台・花台・司会者台修繕塗装
- ・ 大ホール両開き戸修繕
- ・ 舞台機構設備修繕修繕
- ・ 大ホール楽屋前廊下天井及び排水管修繕
- ・ 小ホール時計設備蛍光灯（LED）交換
- ・ 小ホール両開き戸修繕
- ・ 給水ポンプ漏水修繕
- ・ 楽器修繕 ほか

■ 施設利用割引制度等

[取組例]

- ・ 新規利用割引制度
- ・ 部分利用割引制度
- ・ 連続利用割引制度

■ 効率的な管理と経常経費節減への継続的な取組み

[取組例]

- ・ 職員の二勤制勤務による時間外手当の節減
- ・ 職員による日常清掃業務、夜間管理業務の実施
- ・ 職員による保守点検業務の実施（環境衛生管理、電気保安管理業務）
- ・ 職員による草刈、害虫駆除、外部清掃、駐車場清掃
- ・ 電力表示施設の日常管理、深夜電力の利用
- ・ 芸術文化団体等との共催・連携事業の実施
- ・ 補助金・助成金の活用
- ・ 都留市グリーンアクションパートナーへの参加 など

■ 喫茶室・大ホール喫茶コーナーの経営

エルフィンインターナショナル（本社 都留市）に経営を委託しております。

■ 定期報告等

毎月、都留市に定期報告（管理業務の実施状況、利用者数等の状況、利用料金収入の状況、事業の実施状況、管理にかかる経費の収支状況等）を行いました。

■ 利用満足度アンケート調査

利用満足度アンケート調査の結果は、次のとおりです。利用者からの要望等をサービス改善に活かし、利用満足度の向上に努めております。

[回答件数] 42件（市内28件、市外14件）

[満足度集計]

施設及び附属設備に関すること 満足81%／普通17%／不満0%／未回答2%

職員対応に関すること 満足88%／普通10%／不満0%／未回答2%

[主な意見等]

- ・ 小ホール利用で、大ホール吊天井改修工事により大道具の利用ができなかった。
- ・ 出張ミニコンサートを実施してほしい。
- ・ 職員の対応も良く安心してお任せでき、今後も利用したい。
- ・ 大ホール楽屋アップライトピアノを定期的に調律してほしい。
- ・ 上野原と富士吉田の中間で適度の座席数と駐車場を完備している施設が他に見当たらないので利用しました。
- ・ 小さな子供用のピアノの補助ペダルがあるとさらに良い。
- ・ 事前打ち合わせ等も丁寧にしてくださり、本番当日もスムーズに進行できるように色々配慮していただいた。

■ 都の杜うぐいすホール利用実績 令和5年度

区分	大ホール				小ホール				練習室1				練習室2			
	利用可能日	利用日数	利用率%	利用者数	利用可能日	利用日数	利用率%	利用者数	利用可能日	利用日数	利用率%	利用者数	利用可能日	利用日数	利用率%	利用者数
4月	26	8	30.8	1,970	26	14	53.8	1,720	24	16	66.7	86	24	7	29.2	12
5月	13	7	53.8	1,848	14	6	42.9	520	16	8	50.0	40	16	3	18.8	24
6月	16	14	87.5	4,600	12	9	75.0	980	20	8	40.0	92	20	2	10.0	21
7月	0	0	0.0	0	25	13	52.0	1,007	26	15	57.7	97	26	4	15.4	18
8月	0	0	0.0	0	22	5	22.7	536	25	14	56.0	94	25	7	28.0	65
9月	0	0	0.0	0	25	9	36.0	900	25	11	44.0	73	25	4	16.0	17
10月	0	0	0.0	0	23	14	60.9	2,310	26	18	69.2	96	26	10	38.5	73
11月	0	0	0.0	0	25	14	56.0	1,752	26	15	57.7	113	26	13	50.0	61
12月	8	7	87.5	1,073	19	17	89.5	1,212	22	15	68.2	117	22	8	36.4	93
1月	19	16	84.2	2,443	14	12	85.7	610	22	11	50.0	42	22	5	22.7	18
2月	14	7	50.0	1,208	10	4	40.0	590	24	9	37.5	60	23	1	4.3	7
3月	23	14	60.9	2,380	19	14	73.7	1,570	25	15	60.0	175	24	5	20.8	43
計	119	73	61.3	15,522	234	131	56	13,707	281	155	55.2	1,085	279	69	24.7	452

- ※ 利用可能日は、休館日、設備保守点検日を除いた日数となります。
- ※ 利用日数は、利用した日数となります。
- ※ 利用率は、利用日数を利用可能日で除したものを、パーセンテージで表示しております。
- ※ 利用者数は、利用者の延人数となります（文化振興事業による入場者数を含みます）。

■ 施設利用者数、利用料金及び利用料金減免額の推移（年度別比較）

年 度	利用者数	利用料金	利用料金減免額
H31年度	49,606名	6,614千円	5,409千円
R 2年度	12,185名	3,779千円	1,952千円
R 3年度	22,048名	5,547千円	3,997千円
R 4年度	36,531名	6,738千円	5,762千円
R 5年度	30,766名	4,663千円	4,478千円

- ※ 減免額は文化振興事業（主催・共催事業）に係る施設利用分は除きます。

5. その他必要な事業

その他この法人の目的を達成するため、必要な事業等に取り組みました。主な実績は次のとおりです。

■ 芸術文化情報収集及び提供

[取組例]

- ・ 文化振興事業の開催時に、アンケート調査を行いました。
- ・ うぐいす友の会の管理運営を行っております。
 会員特典 ① 文化振興事業及び芸術文化事業の情報提供
 ② 文化振興事業（当法人が指定したもの）入場券の優先予約
 ※会員1名につき入場券3枚まで
 ③ 文化振興事業（当法人が指定したもの）入場券の割引販売
 ※会員1名につき入場券3枚まで
 ④ 入場券購入ポイント制度 ※会員1名につき入場券3枚まで
- ・ 公演ポスター・チラシの掲示・・・ 県内約140箇所に掲示を依頼しております。
- ・ イベント情報誌の作成・・・ 文化振興事業の情報や貸館情報を掲載しました。
- ・ 各種メディアの活用・・・ 都留市広報、山梨日日新聞などで広報を行いました。
- ・ ダイレクトメールの送付・・・ イベント情報誌や公演チラシなどを、うぐいす友の会会員宛適時送付しました。
- ・ 団体入場券の販促活動・・・ 各種団体に対して入場券の販促活動を行いました。
- ・ Web情報の提供・・・ 1ヶ月を目安に最新の情報への更新を行いました。
- ・ 芸術文化事業との連携・・・ ポスターやチラシの掲示協力を行ったほか、プログラムへのチラシ折込協力を行いました。

■ 芸術文化団体等の支援及び育成

[取組例]

- ・ 都の杜うぐいすホール登録アーティスト制度
本地域で活躍している演奏家を「都の杜うぐいすホール登録アーティスト」として、広報面等において支援しました。

[アーティスト登録者数計 14名]

登録者 土屋朱帆（童謡）、堀内ゆう（ピアノ）、望月恭子（ピアノ）、外川真理亜（ピアノ）、松岡友子（チェンバロ）、カペラッテ（女声アカペラグループ）、天詩（Takashi バリトン）、都留文科大学管弦楽団OBオーケストラ（オーケストラ）、コンコルディア（ピアノ・声楽・合唱）、市川志寿子（マリンバ）、The Saturday Nights（ロックバンド）、GENERATION 5（ロックバンド）、合唱団 杜のChoir（合唱）、Musical Piece（ビッグバンド）

- ・ 会場の提供
当法人が支援する芸術文化団体に、練習又は本番会場を提供しました。
[会場を提供した団体名]
市民第九管弦楽団、都留文科大学管弦楽団、都留文科大学吹奏楽部、都留文科大学合唱団
- ・ 楽器貸与制度の活用
当法人が保有する楽器を貸与しました。

[貸与団体名]

市民第九管弦楽団、塩山中学校（甲州市）

■ 各種サービスの提供

お客様の利便性向上を図るため、各種サービスを提供しました。

[取組例]

- ・ 窓口案内業務
- ・ 問合せ等対応業務
- ・ 利用相談窓口の設置
- ・ 利用者情報・舞台データベースの整備
- ・ チラシ等印刷サービス
- ・ 舞台業務受託サービス など

■ 県内主要文化施設との連携

県内主要文化施設と連携し、宣伝協力や入場券の販売協力を行いました。

■ つるポイントカード店会への加盟

地域の商業施設や商店との連携を図るため、同店会に加盟し、うぐいす友の会特典や施設利用特典に活用しました。

■ 業務管理

管理業務全般に関して、適正かつ効率的な業務管理と職員間の意思疎通を図る必要性から、毎月1回を目安に、職員会議を開催しました。

[取組例]

- ・ 業務管理計画の策定
- ・ 36協定の締結
- ・ 職員研修計画の策定
- ・ 職員の行動規範・行動計画の最適化
- ・ 職員配置の最適化
- ・ 各種サービスの最適化
- ・ 年次有給休暇の取得率向上 など

■ 各種マニュアルの最適化

[取組例]

- ・ 受付、接遇、設備器具操作、危機管理、現金・入場券管理、個人情報保護マニュアル など

■ 法人情報の公開

役員名簿のほか、事業・収支計画書、事業・決算報告書をURLで公表し、当法人経営の透明性確保に努めました。